

地区計画の区域内における行為の届出書

年 月 日

品川区長 へ

届出者 住所
氏名

印

都市計画法第 58 条の 2 第 1 項の規定に基づき、

{ 土地の区画形質の変更
 建築物の建築又は工作物の建設
 建築物等の用途の変更 } について、下記により届け出ます。

記

- 行為の場所 (地名地番) 品川区 丁目 番
(住居表示) 品川区 丁目 番 号
- 行為の着手予定日 年 月 日
- 行為の完了予定日 年 月 日
- 設計又は施行方法

(1) 土地の区画形質の変更		区域の面積 平方メートル			
(2) 建築物の建築又は工作物の建設	(イ) 行為の種別 (建築物の建築・工作物の建設) (新築・改築・増築・移転)				
	(ロ) 設計の概要		届出部分	届出以外の部分	合計
		(i) 敷地面積			平方メートル
		(ii) 建築又は建設面積	平方メートル	平方メートル	平方メートル
		(iii) 延べ面積	平方メートル	平方メートル	平方メートル
		(iv) 高さ地盤面から _____メートル	(V) 用途:		
			(vi) 垣又はさくの構造: <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり→CB H=_____ミリメートル+フェンス H=_____ミリメートル		
(vii) 落下防止の措置	<input type="checkbox"/> 網入りガラス <input type="checkbox"/> ベランダ等の設置 <input type="checkbox"/> その他 ()				
(3) 建築物等の用途の変更	(イ) 変更部分の延べ面積	(ロ) 変更前の用途	(ハ) 変更後の用途		
	平方メートル				

備考

- 届出者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。
- 届出者の氏名 (法人にあってはその代表者の氏名) の記載を自署で行う場合においては、押印を省略することができる。
- 建築物等の用途の変更について変更部分が二以上あるときは、各部分ごとに記載すること。
- 地区計画において定められている内容に照らして、必要な事項について記載すること。
- 同一の土地の区域について二以上の種類の行為を行おうとするときは、一の届出書によることができる。

連絡先

住所	
氏名	電話 ()

※記載事項を訂正する場合は届出者の訂正印で行ってください。受任者 (設計者等) の印では訂正できません。

※ 提出資料

	提出書類	用紙サイズ	摘要
1	案内図	A 4 以上	申請場所の確認
2	敷地平面図	A 3	建築敷地の確認他
3	配置図	A 3	落下防止措置等の確認他
4	各階平面図	A 3	落下防止措置等の確認他
5	立面図	A 3	建築高さ・落下防止措置等の確認他
6	断面図	A 3	建築高さ・落下防止措置等の確認他
7	登記事項全部証明書（土地）	A 4	建築面積・分筆時期等の確認

※ 1の案内図は、申請箇所を明示すること。

※ 2～6の図面については、A 3用紙に縮小し提出すること。